

日	月	火	水	木	金	土
	1 リサイクル集め～ プラバンで作ろう	2 ミニ講座	3	4 絵本の会	5	6
7 わかば相談	8 わかば相談	9	10 身長体重計測日	11	12 ミニ講座	13
14	15 敬老の日	16	17	18	19 リサイクル集め 終わり	20
21	22	23 秋分の日	24 リサイクル週間 身長体重計測日	25	26 プラバンで 作ろう週間終	27
28	29 誕生会	30 ベビークラス	9月1日～19日までリサイクル集めを行います。 リサイクル週間は24日から10月3日までです。			

1日（月）～26日（金）プラバンで作ろう週間

プラバンを使ってストラップやキーホルダーを作ってみましょう！

2日（火）ミニ講座「保育園の人気メニュー」10：30～

保育園で人気のお給食を紹介します。飲み物を持参ください。

4日（木）絵本の会 10：45～ ママボランティア

手遊びや絵本の読み聞かせで、親子でところがほっこりする時間を過ごしましょう。

7・8日（日・月）わかば相談 臨床心理士 今村泰洋さん

悩みや困ったことを相談してみませんか。ご希望の方はお早めに（2－2398）ご連絡ください。
生涯学習センター・郷2F相談室にて行います。

10日・24日（水）身長・体重計測日 9：30～12：00

身長・体重を計測したり、育児の相談等にも応じます

12日（金）ミニ講座 「乳幼児の感染症について」10：30～

北ノ山保育園の看護師植松さんが感染症について詳しくお話していただきます。

29日（月）誕生会 10：45～

9月生まれのお友達をみんなでお祝いしましょう！

30日（火）ベビークラス 大島町栄養士 10：30～11：30

離乳食やご家族の食事について「Q&A」等。一緒にお話しましょう。



皆さんにひろばで遊んで頂く為に以下のご協力をお願いします。

- 利用当日、親子で体温を計測してください。発熱（37、5℃以上）以外に、咳・鼻水・下痢・嘔吐などの体調不良、食欲がない、機嫌が悪いなど、いつもと異なった様子の時は利用をご遠慮ください。
- 解熱後24時間以上が経過し、その他の症状が改善傾向となるまでは、同様の対応をお願いします。併せて、同居家族に発熱や嘔吐・呼吸器症状等の風邪症状がある場合は、利用を控えていただくようご協力をお願いします。
- 受付時の検温は引き続き実施しますので各自で検温をしてください。
- 帰り際、使ったおもちゃは使用済みおもちゃ用のかごの中に入れるようにしましょう。

わ～わ・くらぶ

子ども家庭支援センターは、妊娠期から18歳までの子どもと家庭の総合相談の窓口です。子ども本人、保護者、子どもに関わる方、どなたでも相談できます。子育てについて、困っている事や悩んでいることがあれば、どんなことでもお気軽に相談してください。

子育て交流ひろば

- 乳幼児親子の出会いの場、ゆっくり過ごせる場所です。
- 子育ての情報交換や仲間づくり
- 子育ての講座や行事
- 子どもと家庭の相談も随時、お声かけください。
- 授乳やおむつ替えが出来るスペースがあります。

利用時間 月曜日～土曜日（祝日を除く）
9：30～16：00

所在地 大島町野増字大宮
野増地域センター内

電話 04992-2-2381

E-mail c050701@town.tokyo-oshima.lg.jp

子どもと家庭の相談

- ・育児の仕方や子どもとの関わり
 - ・子育ての悩みや家事の事・子どもの発達や行動
 - ・保護者の気持ち ・療育にお困りの時
 - ・子育ての支援についての情報提供
- *相談内容により、他の機関などをご案内する場合もあります。

虐待に関する相談

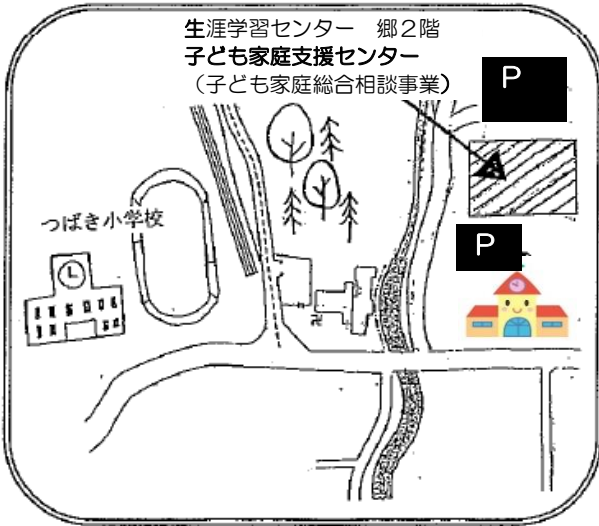
虐待に気づいたら、虐待が疑われる場合は速やかに連絡相談をして下さい。連絡、相談された方が特定されないよう秘密は守ります。

利用時間 月曜日～金曜日（祝日を除く）
9：00～17：00

所在地 大島町元町字丸塚548-1
大島町生涯学習センター・郷2階

電話 04992-2-2398

E-mail c050701@town.tokyo-oshima.lg.jp



見上げるといつの間にか空が高いなと思ったり、吹く風が心地よく、耳を澄ませば虫たちの合唱も…ほんの少し秋を感じられるようになりました。

読書、食欲、スポーツどれをとっても楽しい季節です。歩いて秋を探しに出かけるのもいいですね。

まだまだ残暑は厳しいようですが、大島の朝晩の風は涼しく、日中の気温の変化で体調をくずさないよう、気をつけてください。生活リズムを整え大島の秋を楽しみましょう！

～ひろば～

『夏こそ大島で！』と自然の中で親子一緒に過ごして楽しんだり、来客があったりお祭りや変化にとんだこの季節。思い出もいろいろな形で残ったのではないのでしょうか。

8月は学童さんの利用もありいつもと違った雰囲気でした。お祭りの曲を流すと小太鼓で拍子をとる姿が多くみられました。誕生会ではママボランティアさんがピアノを弾いてくださったり、ジャンボリミッキーのダンスをしてくださいました。

ママボランティアさんありがとうございました。



きゅうりを
たくさん
収穫しました！

こどもサミット？



海水浴場穴場スポット
王の浜行きましたか？



生活リズムを見直そう

生活リズムの乱れは、健康に悪影響を及ぼします。この夏で、遅寝遅起きの習慣がついていませんか？ 朝の生活の見直しから、リズムを取り戻しましょう。

まずは早起き

遅寝を早寝にするのは難しいもの。まずは、遅く寝ても早く起きる習慣をつけましょう。



朝食をとる

朝食で胃腸を働かせ、目覚めさせます。食欲がなければ、コップ一杯の牛乳だけでも。



光を浴びる

起きたら部屋のカーテンを開け、太陽の光を浴びましょう。それによって生体時計がリセットされ、体も脳も目覚めます。



非常時の持ち出し品・備蓄品 チェックリスト

災害後の救助や
救援物資の到着までに、
最低限必要なものは
準備しておきましょう。



ポイント

- 非常持ち出し品は、両手使えるリュックタイプの袋などにまとめておきましょう。
- 避難の妨げにならないように、軽くコンパクトにまとめましょう。
- 自分や家族の状況に応じて必要なものを選びましょう。
- 自分に必要なものの優先順位を決めて準備しましょう。
- 定期的に中身をチェックしましょう。

貴重品

- ☐ 現金(小銭を含む)※公衆電話用に10円玉、100円玉
- ☐ 車や家の予備鍵
- ☐ 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど
- ☐ 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
- ☐ 健康保険証
- ☐ 身分証明書(運転免許証、パスポートなど)
- ☐ 印鑑
- ☐ 母子健康手帳

情報収集 用品

- ☐ 携帯電話(充電器を含む)
- ☐ 携帯ラジオ(予備電池を含む)
- ☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用)
- ☐ 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
- ☐ 広域避難地図(ポケット地図でも可)
- ☐ 筆記用具

食料など

- ☐ 非常食
- ☐ 飲料水

便利品 など

- ☐ 防災ずきんかヘルメット
- ☐ 懐中電灯(予備電池を含む)
- ☐ 笛やブザー(音を出して居場所を知らせるもの)
- ☐ 万能ナイフ
- ☐ 使い捨てカイロ

- ☐ マスク
- ☐ ビニール袋
- ☐ アルミ製保温シート
- ☐ 毛布
- ☐ スリッパ
- ☐ 軍手か皮手袋
- ☐ マッチかライター
- ☐ 給水袋
- ☐ 雨具(レインコート、長靴など)
- ☐ レジャーシート
- ☐ 簡易トイレ

清潔・健康 のための もの

- ☐ 救急セット
- ☐ 常備薬・持病薬
- ☐ タオル
- ☐ トイレ用ペーパー
- ☐ 着替え(下着を含む)
- ☐ ウェットティッシュ

その他

- ☐ 紙おむつ(幼児用・高齢者用など)
- ☐ 生理用品
- ☐ 粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの)
- ☐ その他自分の生活に欠かせないもの

ご自身の環境に合わせて必要なものを準備してください。